

10月1日（金）に身延線の沼久保駅を訪問した時の備忘です。

台風が大した事なさそうだったのと台風が過ぎてからの予報からお出掛けは静岡県にした。少し遅いかもだが自宅を出る。

喜多見駅からの各駅停車は少し遅れていたが、新百合ヶ丘で乗り換えた、乗車した急行新松田行きは遅れもなく進む。町田から愛甲石田までの間、少しお休みした。伊勢原の手前で強風？の減速運転はあったもの新松田到着時点で定時。新松田で乗り換えた各駅停車も小田原駅に定時到着。小田原駅到着前に東海道本線の下り列車の入線があるか見ていたが無さそうだった。入線していた列車があったが空だったので待機線からの折り返しの始発だろう。小田原駅では何と40分前後待たされてようやく普通列車に乗車。特急の踊り子に乗った人を除けば自分がホームに到着する前にいた人たちは相当待ったに違いない。天気予報だと昼過ぎに回復、晴れになっていたが、焦る事も無いので辛抱強く列車を待つ事にした。結果論だが夕方になってから太陽が出てきたのでホントに焦る事は無かった。

熱海駅では階段を小走りで上下し僅差で静岡方面の列車に乗り換えた。熱海駅では隣りのホームで乗り換えとか考慮しないのか、確かに会社は異なるが。乗車したのは1455M 沼津駅行きで211系でトイレ無しだった。

沼津駅ではまたもや階段を小走りで上下し僅差で乗り換えた。乗ってきた沼津駅行きの車内放送が良く聞こえなかったのと沼津駅構内の放送がなかったのと沼津駅の案内がイマイチで危うく乗り継ぎが次の列車になるところだった。記憶では沼津行き列車の車内放送では自分が乗り継いだ列車の次の列車を乗り継ぎ列車として案内をしていた？それともその車内放送は熱海駅到着前の間違いか？仕方ないのかもだが沼津駅構内の立ち食い蕎麦はシャッターが降りていた。

沼津駅からの乗り継いだ959M 豊橋行きはこれも211系でトイレ無しだった。これはキツくないか、沼津から豊橋だとかなりの距離のはずだが。沼津の次は片浜と言う駅だが、いつのまにかできたのか？いつの開業だろうか。ただ単に知らなかっただけだろうか。

富士駅での身延線への乗り換えも余裕がない。駅構内ではホームも改札近くも売店はなかったと思う。ここは階段を利用して乗り換えになったが、本線と支線の乗り継

ぎなのである程度は仕方ない。時刻表を見たら2本連続で西富士宮行き、それらの次が特急の甲府行き、そして普通列車の甲府駅行きと続く。3549M 西富士宮行きに乗車。

富士宮駅で下車。今さらだが大半は進行方向右側に見える富士山がたまに進行方向左側に見える事が分かった。もともと小田原駅では富士宮駅までの乗車券を購入してあったので精算はなし。富士宮駅には某宗教団体の臨時列車専用とも思えるホームが今でも存在しており駅前広場の広さとバス乗り場の様子から高度経済成長期は大勢の人が駅前にいたのだろうと思った。ただ富士山の登山口なので夏はそれなりの賑わいがありそうだ。駅前にはコンビニは見つけられず。ビジネスホテルがある位で店は何もない。オフィスビルはそこそこあるが。改札口そばの駅弁屋さんは暫くやっていない様子。次の西富士宮駅行きに乗るためにホームに入ったら少し離れにファミマを発見。駅前からは良く見えなかった。

3551G 西富士宮行きに一駅だけ乗車。次の西富士宮駅で食糧調達できるか不安だったが仕方ない。駅前のメインストリートでセブンイレブンの看板を見かけたので食糧を調達した。

3633G 甲府行にも一駅だけ乗車。列車の本数が少ないから有名ではないのかもだが、西富士宮駅から沼久保駅間の富士宮市街の景色は夜ならきつと思わせるものだった。夕暮れで富士山の稜線が見えるともっと綺麗ではないかと思う。

沼久保駅下車、自分以外に定期券の男性が下車。生徒以外で下車する人がいるとは思わなかった。直ぐに3632G 甲府発富士行きに乗って富士宮や富士方向へ戻っても良いが、あまりにも滞在時間が短いので次の列車にする。よって3634G 甲府発富士行きで戻る事にした。時刻表を見る限り乗ってきた甲府行きで沼久保駅で下車せず、次の停車駅である芝川駅で目の前の列車である3634G 甲府発富士行きに乗車してとんぼ帰りして沼久保駅滞在でも良かった。ただ、昔と異なりアナログの閉塞方式ではない場合、折り返し乗車は危険だ。乗り損ねる可能性がある。持っていた乗車券が西富士宮駅から沼久保駅までなのでワンマン列車で精算、折り返しだと、ホントにギリギリだと思う。ほぼ1時間強、沼久保駅に滞在できたし、しかも雨上がりの富士山も拝めて大満足だった。

3632G 甲府発富士行きで富士方向へ戻る。富士宮駅から乗車がかなりあった。富

士駅までは高校生が多く乗車下車したがそこそこの乗車率で列車は進む。昔、乗車した時も、確か、甲府駅から富士宮駅までは空いてたが、富士宮駅から大量の乗客があった覚えがある。当時は中学生であり、父親と一緒にだったが、自分は席から立った覚えがある。また富士宮駅から富士駅は複線という事もあり毎時3本の普通列車はある。減便した京浜急行久里浜線の末端部と同じ頻度だ。

富士駅では乗り換えの時間的な余裕は少なかったが、甲府行き特急ふじかわ9号を見れて822M 島田発三島行き普通列車に乗車した。この列車は313系でロングシートの3両編成でトイレ有りだった。車内放送が良く聞こえ無かったが、沼津駅で15分の接続で御殿場線に乗れるならと思い乗り換える事にした。車内放送では30分前後の待ち時間の案内だったので悩んだが、沼津駅の御殿場線ホームの掲示板から丁度良い待ち時間で乗り換えができるで判断した。

沼津駅南口に出て買い物するついでに改札口で沼久保駅から松田駅の乗車券を購入し、缶ビールをカードで、駅弁2つを現金で購入した。2558M 国府津行きに乗車。御殿場線は夕方と言う事もあり高校生がメインだがかなり混んでいたあと、御殿場線は今まで人間ドックへの行き先の経由として乗る事が多く、夕方に乗るのは初めてだったと思う。松田まで乗車した限りでは、少なくとも沼津駅から御殿場駅の間はもう少し列車の本数が、身延線の西富士宮駅から富士駅の間位有っても良いのではと思った。御殿場駅で大勢が下車したが、御殿場駅を超えて乗る人も居るし、御殿場駅から乗る人も居る。やはり同じ東海会社でも紀勢本線や名松線が強烈すぎるのだ。

前者はホントの意味でローカル線
後者は鉄ばかりの路線

本数自体は後者の方が多いという不思議。ま、前者は特急列車もあるからかな。

松田駅で下車しいつもの小田急線に新松田駅から乗車したところ思ったより早く帰宅できた。

沼久保駅はとても良かったが自宅から片道で4時間位かかる。自宅から伊勢市や宇治山田と殆ど変わらない。お金は勿論異なるが、時間換算だと近鉄特急に乗るにかこつけて伊勢志摩も悪くないと思った。

以上